

令和8年(2026年)10月30日

【埼玉県初店舗】図書館内ショップ「TOSHOP」

杉戸町の複合施設「カルスタすぎと」に10月31日オープン

株式会社図書館流通センター(代表取締役社長:菅野 耕一、以下:TRC)は、日本出版販売株式会社(代表取締役社長:富樫 建、以下:日販)とともに展開する図書館内ショップ「TOSHOP(トショップ)」の埼玉県初店舗を、2026年10月31日(土)に複合施設「カルスタすぎと」(埼玉県北葛飾郡杉戸町)内の杉戸町立図書館にオープンします。



TOSHOP カルスタすぎと

TOSHOP カルスタすぎとについて

「カルスタすぎと」は、杉戸町立図書館と、交流・文化活動の拠点である生涯学習センターが一体となった複合施設です。本を読む、学ぶ、集うなどさまざまな時間を、同じ場所で過ごすことができる地域交流の拠点として親しまれています。

「TOSHOP カルスタすぎと」では、児童書をはじめとした話題の書籍、学習やワークに必要な文具、休憩時間に楽しめるお菓子、ボードゲームや絵本キャラクターグッズなどの雑貨のほか、杉戸町の地域商材として、杉戸町観光協会のご当地キャラクターグッズや手づくりおかき専門店・青木煎餅の一口揚げなどを展開します。利用者の利便性向上に加え、地域商材の展開を通して杉戸町の魅力や文化に触れるきっかけとなり、地域とのつながりがより感じられる場所になることを目指します。

■TOSHOP カルスタすぎと 概要

名称	TOSHOP カルスタすぎと
住所	埼玉県北葛飾郡杉戸町大字大島 477-8
営業時間	9:00～19:00 ※杉戸町立図書館の開館日・開館時間に準ずる
公式 HP	https://culsta-sugito.jp/
オープン日	2026 年 10 月 31日(土)



杉戸町出身の作家・名誉町民である北村薫氏の著書を中心に展開する「ご当地の本」コーナー



絵本キャラクターグッズ



杉戸町観光協会(杉戸町)のご当地キャラクターグッズ



手づくりおかき専門店・青木煎餅(杉戸町)の一口揚げ

TOSHOPとは

「TOSHOP」は、公共図書館内で本や文具雑貨、地域商材などを販売する図書館内ショップです。専任スタッフは置かず、利用者自身が会計を行うセルフレジによる完全キャッシュレス決済で展開しています。各施設の特性に応じた柔軟な商品展開が可能なプラットフォームとして、専用の什器の有無に関わらず、大きな設備投資や変更をせずに導入が可能です。

「TOSHOP」は、図書館に“本を借りる場所”だけでなく“モノを買える場所”という新しい付加価値をつけることで、利用者にとっての利便性を向上させるとともに、地域の人たちが集い文化を育むコミュニティセンターとしての可能性をより広げることを目的に、2025 年に実証実験を実施し、2026 年 4 月より常設展開を行っています。

「TOSHOP」は今後、公共図書館への導入を進めるとともに、書棚スペースの提供や読書イベントの開催、書店と図書館の情報を相互で発信するなど、地域の書店と連携した取り組みも積極的に推進してまいります。

□ 株式会社図書館流通センターについて

書誌データベース(TRC MARC)の作成と販売、図書館向けの装備付図書等の販売と、全国に約 3,300 館ある公共図書館のうち605館で、業務委託と指定管理者等の図書館受託運営業務を行っています。学校図書館の支援業務や、電子図書館事業やデジタルアーカイブ事業をはじめ、軽自動車の移動図書館車 LiBOON(リブーン)など、図書館に関わるさまざまな機器・用品等の販売も行っています。

□ 日本出版販売株式会社について

1949 年の創業より、出版物をはじめ、文具・雑貨などの取次販売を行う会社です。グループ経営理念「人と文化のつながりを大切にして、すべての人の心に豊かさを届ける。」のもと、街に書店のある風景と、誰もが自由に本と触れ合える環境を守るため、既存の事業の枠に捉われず、人と文化の接点の創造に取り組んでいます。